

得意科目や高校での
頑張りを生かせる!

公募制推薦 入試

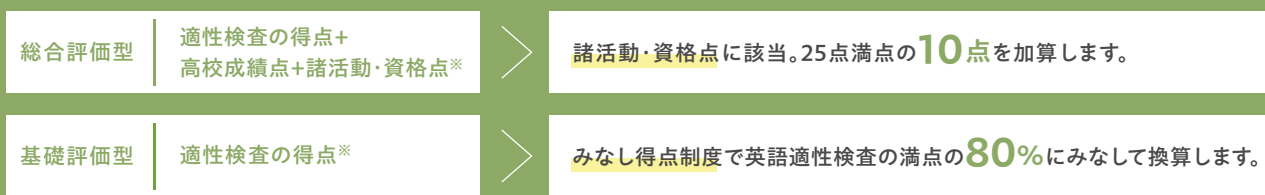
公募制推薦入試とは?

出身学校長の推薦があれば出願可能な入試で、試験日に2科目の適性検査を受けて合否判定します。同一日受験で2学部・学科(複数の併願方式をまたぐ場合は最大3学部・学科)を併願できます。理工学部は学科の第二志望制度が利用でき、合格のチャンスが広がります。英語資格を得点として活用できる「みなし得点制度」や「資格点」の加算もあります。また併願検定料一律5,000円で複数方式が併願できるなど、経済的にも安心です。さらに、合格後には特別奨学生に挑戦できる制度もあり、受験しやすさとチャンス拡大が特徴の入試です。

前期日程・後期日程 共通

英語の資格を、「みなし得点」や「資格点」に生かします!

例) 実用英語技能検定2級受験によるCSEスコア1950点以上を活用する場合



※薬・看護学部は後期日程に面接あり。全学部で入学希望理由書を含めて総合的に合否判定。

r22 r24

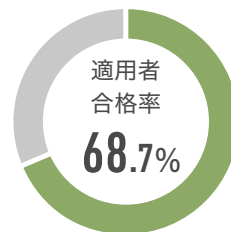
基礎評価型のみ 英語資格等保持者優遇制度(みなし得点制度)

対象学部 薬学部を除く全学部 国際学部独自方式は対象外

- 下表に示すいずれかの条件を満たし、当該制度の適用を希望する場合、英語適性検査の得点にみなして換算します。なお、合否判定には、本制度により換算した「みなし得点」と実際に受験して得た英語適性検査の得点のうち、**高得点の方を採用します。**
- **2024年4月以降に取得したスコアを対象**とします。各入試の出願期間内に合否が発表されていない英語試験の結果は対象としません。

「みなし得点制度」申請者の
6割以上の受験者が合格!

(2026年度実績)
公募制推薦入試 前期日程



英語試験名	適性検査「英語」			
	満点の100%	満点の90%	満点の80%	満点の70%
実用英語技能検定 ※注1	準1級以上受験による CSEスコア2300点以上	2級または 準1級受験による CSEスコア2125点以上	2級または 準1級受験による CSEスコア1950点以上	準2級プラスまたは 2級受験による CSEスコア1820点以上
GTEC(4技能版)[オフィシャルスコアに限る]	1180点以上	1055点以上	930点以上	770点以上
TOEIC® L&R / TOEIC® S&W[IP不可] ※注2	1560点以上	1355点以上	1150点以上	1000点以上
TOEIC® L&R[IP不可]	785点以上	665点以上	550点以上	—
TOEIC® Bridge L&R/TOEIC® Bridge S&W[IP不可]	—	—	170点以上	—
TOEIC® Bridge L&R[IP不可]	—	—	84点以上	—
TOEFL iBT® [ITP 不可] ※注3	72点以上	57点以上	42点以上	35点以上
IELTS(Academic Module)	5.5以上	5.0以上	4.0以上	3.5以上
TEAP(4技能)	309点以上	267点以上	225点以上	195点以上
ケンブリッジ英語検定 ※注4	160点以上 [B1 Preliminary以上受験]	150点以上 [B1 Preliminary以上受験]	140点以上 [B1 Preliminary以上受験]	130点以上 [B1 Preliminary以上受験]

※注1 従来型、CBT、S-CBT、S-Interviewのいずれも対象とします。

※注2 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアとします。

※注3 Test Dateスコアに限ります。(MyBest® スコアは不可)(2026年1月21日改訂前のテストスコアを掲載)

※注4 CBT Linguaskill® も対象とします。

※ 本制度を利用する場合でも、**適性検査「英語」の受験が必要**で、欠席した場合は合否判定の対象としません。